

理のモデル化と計算機による脳神経局在診断支援に関する人工知能システムの開発に関する研究。

1989-1997 東京大学医学部附属病院中央医療情報部(現企画情報運営部)で病院情報システムの開発研究。

1998-現在 東京大学大学院医学系研究科社会医学専攻医療情報経済学分野教授、同公共健康医学専攻医療情報システム学分野教授として、医療情報学全般、特に電子カルテシステム、医療情報の標準化、臨床研究データベースにおけるIT基盤の研究に従事。

2008-2013 東京大学政策ビジョン研究センター医療IT政策研究ユニット長を兼務。

厚労省健診・保健指導の在り方に関する検討会委員、保健医療情報標準化推進協議会(HELICS)会長、日本医療情報学会理事・副会長などを歴任。現在、厚労省厚生労働統計の整備に関する検討会構成員、厚労省医薬食品局医療情報データベース基盤整備事業協力医療機関WG座長、厚労省政策統括官室保健医療情報標準化会議議長など。

主な共同研究者：

ここ3年の主な共同研究者：山本隆一(東京大学大学院特任准教授)、木村通男(浜松医大教授)、中島直樹(九州大学病院教授)、近藤克幸(秋田大学教授)、橋本英樹(東京大学大学院教授)、康永秀生(東京大学大学院教授)、川上純一(浜松医大教授)、松田晋哉(産業医科大学教授)、永井良三(自治医科大学学長)、溝口理一郎(北陸先端科学技術大学院大学教授)、梶尾裕(国立国際医療研究センター)、他。

主な研究課題：

電子カルテシステムの情報モデル化・標準化・開発、医学用語の標準化、診療情報の電子的交換手法、診断論理の定式化、臨床医学データの解析、自然言語処理の医療への応用、臨床研究用データベース標準化手法、医学概念の計算機処理手法、臨床データとゲノムデータの統合解析IT基盤など。

最近の公的研究費による主要な研究課題(※印は大規模医療データベースの構築と利用に関する研究)

※ H25-26 厚生科研(政策科学総合研究事業) レセプト情報・特定健診等情報データベースの利活用に関する研究(代表)

※ H25-26 厚生科研(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業) 患者データベースに基づく糖尿病の新規合併症マーカーの探索と均てん化に関する研究(分担)

※ H26-28 厚生科研(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業) 電子カルテ情報活用型多施設症例データベースを利用した糖尿病に関する大規模な臨床情報収集に関する基盤的研究(分担)

※ H26-28 厚生科研(食品医薬品等リスク分析研究事業) 医薬品等の市販後安全対策のための医療情報データベースの利活用方法に関する薬剤疫学研究(分担)

※ H26 文科省 Center of Innovation(COI—Stream)「若者と共存共栄する持続可能な健康長寿社会を目指す」東京大学 COI 拠点(分担)

H26-27 厚生科研(地域医療基盤開発推進研究事業) 電子化した処方箋の標準化様式の整備と運用に関する研究(代表)

H26 厚生科研(政策科学推進研究事業) 医療情報の活用のための疾病及び関連保健問題の国際統計分類のあり方に関する研究(分担)

H25 厚生科研(厚生労働科学特別研究事業) WHO ICD-10 と ICD-10 告示の構造比較解析に関する研究(代表)

H24-25 厚生科研(地域医療基盤開発推進研究事業) 電子的医療情報の利活用に必要な標準化の整備と普及策に関する研究(代表)

※ H23-25 厚生科研(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業) 医薬品等の市販後安全対策のための医療情報データベースを活用した薬剤疫学的手法の確立及び実証に関する研究

H23-25 科研費（挑戦的萌芽研究）診療における集積知を活用する新しい臨床支援情報システムの研究（代表）

H23-25 科研費（新学術領域）現代社会の階層化の機構理解と格差の制御：社会科学と健康科学の融合（分担）

※ H21-25 内閣府最先端研究開発支援プログラム「未解決のがんと心臓病を撲滅する最適医療開発」サブテーマ：標準医療IT基盤の研究開発(サブテーマリーダー)

これまでの研究実績：

英文原著論文 77、受賞数 2、特許の出願数 1、研究課題の実施を通じた政策提言数 4。

研究課題の実施を通じた政策提言(寄与した指針又はガイドライン等)：

「標準的電子カルテ推進委員会」最終報告（厚生労働省医政局、H17.5.17）、「保健医療情報分野の標準規格として認めるべき規格について」（医政発0331 第1号H22.3.31）、同一部改正（政社発1221 第1号H23.12.21、政社発0323 第1号H24.3.23）、「ヒト生命情報統合研究の拠点構築」（日本学術会議提言、2012.8.8）、「100万人ゲノムコホート研究の実施に向けて」（日本学術会議提言、2013.7.26）。

橋本 英樹

過去に所属した研究機関名：東京大学、帝京大学

主な共同研究者：松田晋哉、伏見清秀、大江和彦、康永秀生、渋谷健司、矢野栄二、福原俊一、田宮菜奈子、池上直己

主な研究課題：保健政策評価、社会的健康決定要因、健康行動科学

これまでの研究実績：編著（共著）4冊、英文原著（共著含む）120本余り

松山 裕

過去に所属した研究機関名：東京大学、京都大学

主な共同研究者：大橋靖雄、大庭幸治、篠崎智大、柏原康祐

主な研究課題：生物統計学、理論疫学、医学データの統計解析、臨床試験のデザインと解析

これまでの研究実績：英文原著論文120本

小池 創一

過去に所属した研究機関名：東京大学、自治医科大学

主な共同研究者：今村知明、松本正俊、井出博生、古井裕一

主な研究課題：ヘルス・サービス・リサーチ、医療政策

これまでの研究実績：英文原著論文36本

國土 典宏

過去に所属した研究機関名：東京大学、癌研附属病院

主な共同研究者：幕内雅敏、菅原寧彦、長谷川潔、石沢武彰、浦野泰照

主な研究課題：原発性肝癌と転移性肝癌の外科治療、肝移植、門脈圧亢進症

これまでの研究実績：英文原著論文416本

田中 栄

過去に所属した研究機関名：東京大学

主な共同研究者：中村耕三、高柳広、油谷浩幸、吉川秀樹

主な研究課題：

次世代シーケンサーを用いた骨組織のエピジェネティクスと細胞間ネットワークの解明

関節リウマチ患者における手および足X線画像全自動評価システムの開発

骨代謝疾患治療における抗RANKL抗体の作用機序の解明

TGF- β による破骨細胞分化に関わる遺伝子群の解明
免疫疾患に対する有効な治療法の確立に関する研究
関節リウマチにおける骨髄・骨格形成細胞間ネットワークの解明と根治療法の開発
多関節障害重症RA患者に対する総合的関節機能再建治療法の検討と治療ガイドライン確立
関節リウマチ患者の関節機能を再建する革新的な人工股関節の創出
特発性大腿骨頭壊死症の診断・治療・予防法の開発を目的とした全国学際的研究
これまでの研究実績：英文原著論文160本 英文総説30本 受賞数6件（日本骨代謝学会奨励賞・学術賞、日本整形外科学会奨励賞、日本リウマチ学会学会賞、米国骨代謝学会奨励賞、Julius-Wolff Award）

長瀬 隆英

過去に所属した研究機関名：東京大学、McGill大学
主な共同研究者：清水孝雄、山下直美、慶長直人
主な研究課題：炎症性呼吸器疾患の発症機序の解明
肺癌の病態に関する研究
これまでの研究実績：英文原著論文100本、受賞数2件(日本胸部疾患学会奨励賞、日本呼吸器学会学会賞)

芳賀 信彦

過去に所属した研究機関名：東京大学
主な共同研究者：中村耕三、岩谷力、緒方直史、康永秀生
主な研究課題：肢体不自由者（児）の日常生活における動作およびエネルギー消費の計測
二分脊椎の発生病態と予防及び総合医療に関する研究
三次元動作解析を用いた骨関節疾患の病態に関する研究
骨系統疾患における診断法確立とリハビリテーションに関する研究
先天性無痛症の実態把握および治療・ケア指針作成のための研究
先天的に四肢の麻痺・欠損を示す小児における四肢視覚認知に関する研究
感覚入力への介入を用いた姿勢・歩行リハビリテーションに関する研究
これまでの研究実績：英文原著論文78本、英文総説1本

本間 之夫

過去に所属した研究機関名：東京大学
主な共同研究者：阿曾佳郎、河邊香月、山本順寛、高橋 悟、牛島俊和
主な研究課題：間質性膀胱炎の病態解明と病型分類の確立
間質性膀胱炎の病態における膀胱上皮由来伝達物質に関する研究
酸化ストレスによる前立腺発癌の促進作用とその抑制に関する研究
5 α -reductase阻害剤による前立腺発癌予防の至適条件に関する研究
ラット可移植性褐色細胞腫によるCa拮抗剤、ATPの降圧作用の研究
ラット前立腺発癌における2世代にわたる高脂肪食の影響の検討
 α -difluoromethylornithineによる膀胱の阻止
これまでの研究実績：英文原著論文200本 英文総説30本 受賞数3件

山田 芳嗣

過去に所属した研究機関名：東京大学、横浜市立大学
主な共同研究者：慶長直人、沼田克雄、後藤隆久、康永秀生
主な研究課題：血清中抗顆粒球マクロファージコロニー刺激因子自己抗体の同定及び生理学的役割の解明

敗血症性多臓器不全の細胞傷害シグナル経路の腫瘍臓器別解析
周術期および敗血症時の自然塩駆機能低下に対する免疫強化療法の開発
気道上皮細胞増殖因子遺伝子導入による急性・慢性肺傷害治療の開発
重症細菌性肺炎・敗血症に対する遺伝子治療の開発
神経障害性疼痛における脊髄内神経回路リモデリングの解明と神経ガイダンス因子による治療開発
機械換気による呼吸筋活動と離脱への影響解析による呼吸不全患者に対する人工呼吸の最適化
知覚-運動協応機構の破綻による神経障害性疼痛の発症メカニズム解明と治療応用
がん性疼痛に対する遺伝子多型解析を通じた重症度要因およびオピオイド鎮痛薬抵抗性要因の解明
これまでの研究実績：英文原著論文70本

飯塚 敏晃

過去に所属した研究機関名：東京大学、Vanderbilt大学、慶応大学、青山学院大学
主な共同研究者：Ginger Jin、Karen Eggleston、Eric Bond、渡辺安虎
主な研究課題：医療経済学・産業組織論の実証研究。医療における情報および広告の役割・エージェント問題、後発医薬品の参入および使用、医療費の自己負担が医療需要に及ぼす影響、糖尿病治療の費用対効果の研究、医療過誤と賠償責任に関する研究など。
これまでの研究実績：American Economic Review、RAND Journal of Economics 他、経済系ジャーナルへの論文多数。

後藤 励

過去に所属した研究機関名：京都大学
主な共同研究者：依田高典、西村周三
主な研究課題：医療経済学、医療政策、行動経済学、社会保障
これまでの研究実績：英文原著論文多数、他に著書2編。

堀口 裕正

過去に所属した研究機関名：東京大学
主な共同研究者：伏見清秀、松田晋哉、橋本英樹、康永秀生
主な研究課題：日本版診断群分類（DPC）データベースを活用した臨床疫学研究
診断群分類の持続的な精緻化に基づく医療機能および医療資源必要量の適正な評価のあり方に関する研究
大規模 DPC データセットを利用した意志決定支援システムの開発に関する研究
国立病院機構ネットワークにおける SS-MIX2 を用いた電子カルテデータ収集・分析のための IT 基盤構築に関する研究
これまでの研究実績：原著論文 140 本(うち筆頭 6 本)

< 発表業績 >

康永 秀生

全国入院患者約 2 分の 1 規模の DPC データベースを解析した研究業績（他の研究者との重複を除く）

1. Yasunaga H, Yanaihara H, Fuji K, Horiguchi H, Hashimoto H, Matsuda S. Impact of hospital volume on postoperative complications and in-hospital mortality following renal surgery: data from the Japanese diagnosis procedure combination database. *Urology* 2010; 76: 548-552
2. Yasunaga H, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H, Matsuda S. Clinical features of

- Bowel Anisakiasis in Japan. *Am J Trop Med Hyg* 2010; 83: 104-105.
3. Kuwabara K, Matsuda S, Imanaka Y, Fushimi K, Hashimoto H, Ishikawa KB, Horiguchi H, Hayashida K, Fujimori K, Ikeda S, **Yasunaga H**. Injury Severity Score, resource use, and outcome for trauma patients within a Japanese administrative database. *The Journal of Trauma: Injury, Infection and Critical Care* 2010;68(2):463-70.
 4. **Yasunaga H**, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H, Matsuda S. Delay in Tetracycline Treatment Increases the Risk of Complications in Tsutsugamushi Disease. *Intern Med* 2011;50(1):37-42.
 5. **Yasunaga H**, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H, Matsuda S. Venomous Snake Bites in Japan. *Am J Trop Med Hyg* 2011;84(1):135-136.
 6. **Yasunaga H**, Miyata H, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H, Matsuda S. Effect of the Japanese herbal Kampo medicine Dai-kenchu-to on postoperative adhesive small bowel obstruction requiring long-tube decompression: a propensity score analysis. *Evidence-Based Complementary and Alternative Medicine* 2011, Article ID 264289, 7 pages
 7. Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K, **Yasunaga H**, Miyata H. Quantitative Assessment of the Advantages of Laparoscopic Gastrectomy and the Impact of Volume-Related Hospital Characteristics on Resource Use and Outcomes of Gastrectomy Patients in Japan. *Ann Surg* 2011;253(1):64-70.
 8. Sako A, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Hashimoto H, Masaki N, Matsuda S. Acute Hepatitis B in Japan: Incidence, Clinical Practices and Health Policy. *Hepatol Res* 2011;41(1):39-45.
 9. **Yasunaga H**, Hashimoto H, Horiguchi H, Miyata S, Matsuda S. Variation in cancer surgical outcomes associated with physician and nurse staffing: a retrospective observational study using the Japanese Diagnosis Procedure Combination Database. *BMC Health Serv Res* 2012;12:129.
 10. **Yasunaga H**, Horiguchi H, Hashimoto H, Matsuda S, Fushimi K. The Burden of Clostridium difficile-Associated Disease following Digestive Tract Surgery in Japan. *J Hosp Infect* 2012 ;82(3):175-80.
 11. Masuda K, Chikuda H, **Yasunaga H**, Hara N, Horiguchi H, Matsuda S, Takeshita K, Kawaguchi H, Nakamura K. Factors affecting the occurrence of pulmonary embolism following spinal surgery: data from the national administrative database in Japan. *Spine Journal* 2012;12(11):1029-34
 12. Nakamura M, **Yasunaga H**, Miyata H, Shimada T, Horiguchi H, Matsuda S. Mortality of Neuroleptic Malignant Syndrome Induced by Typical and Atypical Antipsychotic Drugs: A Propensity-matched Analysis from the Japanese Diagnosis Procedure Combination Database. *The Journal of Clinical Psychiatry* 2012;73(4):427-430
 13. Sato M, Tateishi R, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Yoshida H, Matsuda S, Koike K. Mortality and morbidity of hepatectomy, radiofrequency ablation or embolization for hepatocellular carcinoma - a national survey of 54,145 patients. *J Gastroenterol* 2012;47(10):1125-33
 14. Takeuchi M, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Matsuda S. Clinical Features of Infants Hospitalized for 2009 Pandemic Influenza A (H1N1) in Japan: Analysis Using Hospital Discharge Database. *Pediatr Infect Dis J* 2012;31(4):368-72
 15. Takeuchi M, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Matsuda S. The Incidence of pertussis hospitalizations among Japanese infants: excess hospitalizations and complications? *Epidemiol Infect.* 2012;140(8):1497-1502.
 16. Takeuchi M, Osamura T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Hashimoto H, Matsuda S. Intussusception among Japanese children: an epidemiologic study using an administrative database. *BMC Pediatrics* 2012, 12:36
 17. **Yasunaga H**, Horiguchi H, Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Hashimoto H, Ayanian JZ. Outcomes After Laparoscopic or Open Distal Gastrectomy for Early-stage Gastric Cancer: A Propensity-matched Analysis. *Ann Surg* 2013;257(4):640-6
 18. **Yasunaga H**, Horiguchi H, Matsuda S, Fushimi K, Hashimoto H, Ayanian JZ. Body mass index and outcomes following gastrointestinal cancer surgery in Japan: A retrospective cohort study. *Brit J Surg* 2013;100:1335-43
 19. **Yasunaga H**, Horiguchi H, Hashimoto H, Matsuda S, Fushimi K. Effect and Cost of Treatment

- for Acute Pancreatitis With or Without Gabexate Mesylate: A Propensity Score Analysis Using a Nationwide Administrative Database. *Pancreas* 2013;42(2):260-4
20. Akiyama T, Chikuda H, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Fushimi K, Saita K. Incidence and Risk Factors for Mortality of Vertebral Osteomyelitis: A Retrospective Analysis Using the Japanese Diagnosis Procedure Combination Database. *BMJ Open* 2013;3:e002412.
 21. Hamada T, **Yasunaga H**, Nakai Y, Isayama H, Horiguchi H, Matsuda S, Fushimi K, Koike K. Rarity of severe bleeding and perforation in endoscopic ultrasound-guided fine needle aspiration for submucosal tumors. *Digestive Diseases Science* 2013;58:2634-8.
 22. Hamada T, **Yasunaga H**, Nakai Y, Isayama H, Horiguchi H, Matsuda S, Fushimi K, Koike K. Continuous regional arterial infusion for acute pancreatitis: A propensity score analysis using a nationwide administrative database. *Critical Care* 2013;17(5):R214.
 23. Nakamura M, **Yasunaga H**, Shimada T, Horiguchi H, Matsuda S, Fushimi K. Body mass index and in-hospital mortality in anorexia nervosa: data from the Japanese Diagnosis Procedure Combination Database. *Eating and Weight Disorders* 2013;18(4):437-9.
 24. Takeuchi M, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Hashimoto H, Matsuda S. Pyloromyotomy versus intravenous atropine therapy for the treatment of infantile pyloric stenosis: an analysis using nationwide hospital discharge database. *Pediatrics International* 2013;55(4):488-91
 25. Takeuchi M, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Matsuda S. The Burden of Epiglottitis Among Japanese Children Before the Vaccination Era: an Analysis Using a Nationwide Administrative Database. *Journal of Infection and Chemotherapy* 2013;19:876-9.
 26. Tsugawa Y, Kumamaru H, **Yasunaga H**, Hashimoto H, Horiguchi H, Ayanian JZ. The Association of Hospital Volume with Mortality and Costs of Care for Acute Stroke in Japan. *Medical Care* 2013;51:782-8.
 27. Hamada T, **Yasunaga H**, Nakai Y, Isayama H, Horiguchi H, Fushimi K, Koike K. Impact of hospital volume on outcomes in acute pancreatitis: a study using a nationwide administrative database. *J Gastroenterol* 2014;49:148-55.
 28. Hamada T, Nakai Y, **Yasunaga H**, Isayama H, Matsui H, Takahara N, Sasaki T, Takagi K, Watanabe T, Yagioka H, Kogure H, Arizumi T, Yamamoto N, Ito Y, Hirano K, Tsujino T, Tada M, Koike K. Prognostic nomogram for nonresectable pancreatic cancer treated with gemcitabine-based chemotherapy. *British Journal of Cancer* 2014;110(8):1943-9.
 29. Hamada T, **Yasunaga H**, Nakai Y, Isayama H, Horiguchi H, Matsuda S, Fushimi K, Koike K. Severe bleeding and perforation are rare complications of endoscopic ultrasound-guided fine needle aspiration for pancreatic masses: An analysis of 3,090 patients from 212 hospitals. *Gut and Liver* 2014;8(2):215-8.
 30. Hamada T, **Yasunaga H**, Nakai Y, Isayama H, Horiguchi H, Fushimi K, Koike K. Impact of Antithrombotic Agents on Severe Bleeding after Percutaneous Transhepatic Drainage of the Biliary System: Analysis of 34,606 Cases from a Japanese Nationwide Administrative Database. *Radiology* 2014 in press
 31. Isogai T, **Yasunaga H**, Matsui H, Tanaka H, Ueda T, Horiguchi H, Fushimi K. Out-of-hospital versus in-hospital Takotsubo cardiomyopathy: analysis of 3719 patients in the Diagnosis Procedure Combination database in Japan. *International Journal of Cardiology* 2014 in press
 32. Iwagami M, **Yasunaga H**, Doi K, Horiguchi H, Fushimi K, Matsubara T, Yahagi N, Noiri E. Postoperative Polymyxin B Hemoperfusion and Mortality in Patients with Abdominal Septic Shock: A Propensity-Matched Analysis. *Crit Care Med* 2014;42(5):1187-93
 33. Momosaki R, **Yasunaga H**, Matsui H, Abo M. Effect of Dysphagia Rehabilitation on Oral Intake in Elderly Patients with Aspiration Pneumonia. *Geriatrics & Gerontology International* 2014 in press
 34. Sako A, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Fushimi K, Yanai H, Uemura N. Prevalence and In-hospital Mortality of Gastrostomy and Jejunostomy in Japan: A Retrospective Study Using a National Administrative Database. *Gastrointestinal Endoscopy* 2014;80:88-96.
 35. Sato M, Tateishi R, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Yoshida H, Matsuda S, Fushimi K, Koike K. Acute liver disease in Japan – a nationwide analysis of the Japanese Diagnosis Procedure Combination database. *J Gastroenterol* 2014;49(3):547-54
 36. Sato M, Tateishi R, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Yoshida H, Matsuda S, Fushimi K, Koike K.

- Variceal hemorrhage – Analysis of 9987 cases from a Japanese nationwide database. *Hepatology Research* 2014 in press
37. Suzuki S, **Yasunaga H**, Matsui H, Horiguchi H, Fushimi K, Yamasoba T. Impact of Systemic Steroids on Post-Tonsillectomy Bleeding: Analysis of 61430 Patients using a National Inpatient Database in Japan. *JAMA Otolaryngology-Head & Neck Surgery* 2014 in press
 38. Tagami T, Matsui H, Horiguchi H, Fushimi K, **Yasunaga H**. Antithrombin and mortality in severe pneumonia patients with sepsis-associated disseminated intravascular coagulation: an observational nationwide study. *J Thrombosis Haemost* 2014 in press
 39. Taguchi M, Kubo T, Yamamoto M, Muramatsu K, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Fujimori K, Matsuda S, Fushimi K, Harada M. Body Mass Index Influences the Outcome of Acute Pancreatitis: An Analysis Based on the Japanese Administrative Database. *Pancreas* 2014 in press
 40. Wada T, **Yasunaga H**, Inokuchi R, Horiguchi H, Fushimi K, Matsubara T, Nakajima S, Yahagi N. Relationship between hospital volume and early outcomes in acute ischemic stroke patients treated with recombinant tissue plasminogen activator. *International Journal of Stroke* 2014 in press
 41. Wada T, **Yasunaga H**, Inokuchi R, Horiguchi H, Fushimi K, Matsubara T, Nakajima S, Yahagi N. Effects of Edoxaban on Early Outcomes in Acute Ischemic Stroke Patients Treated with Recombinant Tissue Plasminogen Activator. *Journal of the Neurological Sciences* 2014 in press
 42. Ogura K, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Fushimi K, Kawano H. What Is the Effect of Advanced Age and Comorbidity on Postoperative Morbidity and Mortality After Musculoskeletal Tumor Surgery? *Clinical Orthopaedics and Related Research* 2014 in press
 43. Michihata N, Matsui H, Fushimi K, **Yasunaga H**. Comparison between Enteral Nutrition and Intravenous Hyperalimentation in Patients with Eating Disorders: Results from the Japanese Diagnosis Procedure Combination Database. *Eating and Weight Disorders - Studies on Anorexia, Bulimia and Obesity* 2014 in press
 44. Yamana H, Matsui H, Fushimi K, **Yasunaga H**. Treatment options and outcomes of hospitalised tuberculosis patients: a nationwide study. *The International Journal of Tuberculosis and Lung Disease* 2014 in press

厚生労働省・医師調査データを用いた分析

45. Ide H, **Yasunaga H**, Kodama T, Koike S, Taketani Y, Imamura T. The Dynamics of Obstetricians and Gynaecologists in Japan: A Retrospective Cohort Model using the Nationwide Survey of Physicians data. *The Journal of Obstetrics and Gynaecology Research* 2009;35(4): 761-766.
46. Ide H, **Yasunaga H**, Koike S, Kodama T, Igarashi T, Imamura T. Shortage of Pediatricians in Japan: a Longitudinal Analysis Using Physicians' Survey Data. *Pediatrics International* 2009;51(5):645-9.
47. Ide H, Koike S, Kodama T, Yasunaga H, Imamura T. The distribution and transitions of physicians in Japan: a 1974-2004 retrospective cohort study. *Hum Resour Health*. 2009 Aug 14;7:73.
48. Ide H, Koike S, **Yasunaga H**, Kodama T, Ohe K, Imamura T. Long-term career transition in the surgical workforce of Japan: a retrospective cohort study using the nationwide survey of physicians data from 1972 to 2006. *World J Surg*. 2010 Aug;34(8):1748-55.
49. Kodama T, Koike S, Matsumoto S, Ide H, **Yasunaga H**, Imamura T. The working status of Japanese female physicians by area of practice: cohort analysis of taking leave, returning to work, and changing specialties from 1984 to 2004. *Health Policy*. 2012 May;105(2-3):214-20.
50. Matsumoto M, Koike S, Matsubara S, Kashima S, Ide H, **Yasunaga H**. Selection and concentration of obstetric facilities in Japan: Longitudinal study based on national census data. *J Obstet Gynaecol Res*. 2014 Dec 29. doi: 10.1111/jog.12663. [Epub ahead of print]

総務省消防庁・救急蘇生統計を用いた分析

51. **Yasunaga H**, Horiguchi H, Tanabe S, Akahane M, Ogawa T, Koike S, Imamura T. Collaborative effects of bystander-initiated cardiopulmonary resuscitation and prehospital advanced cardiac life support by physicians on survival of out-of-hospital cardiac arrest: a nationwide population-based observational study. *Critical Care* 2010;14(6):R199.

52. **Yasunaga H**, Miyata H, Horiguchi H, Tanabe S, Akahane M, Ogawa T, Koike S, Imamura T. Population Density, Call-response Interval, and Survival of Out-of-hospital Cardiac Arrest. *International Journal of Health Geographics* 2011; 10:26.
53. Akahane M, Ogawa T, Koike S, Tanabe S, Horiguchi H, Mizoguchi T, **Yasunaga H**, Imamura T. The effects of sex on out-of-hospital cardiac arrest outcomes. *The American Journal of Medicine* 2011;124(4):325-33
54. Akahane M, Ogawa T, Tanabe S, Koike S, Horiguchi H, **Yasunaga H**, Imamura T. Impact of Telephone Dispatcher Assistance on the Outcomes of Pediatric Out-of-Hospital Cardiac Arrest. *Crit Care Med* 2012 ;40(5):1410-6
55. Akahane M, Tanabe T, Koike S, Ogawa T, Horiguchi H, **Yasunaga H**, Imamura T. Elderly out-of-hospital cardiac arrest has worse outcomes with a family bystander than a non-family bystander. *Int J Emerg Med* 2012;5(1):41.
56. Tanabe S, **Yasunaga H**, Ogawa T, Koike S, Akahane M, Horiguchi H, Hatanaka T, Yokota H, Imamura T. Comparison of Outcomes after Use of Biphasic or Monophasic Defibrillators Among Out-of-Hospital Cardiac Arrest Patients: A Nationwide Population-Based Observational Study. *Circulation: Cardiovascular Quality and Outcomes* 2012;5(5):689-96.
57. Tanabe S, **Yasunaga H**, Koike S, Akahane M, Ogawa T, Horiguchi H, Hatanaka T, Yokota H, Imamura H. Monophasic versus biphasic defibrillation for paediatric out-of-hospital cardiac arrest patients: a nationwide population-based study in Japan. *Critical Care* 2012;16(6):R219.
58. Akahane M, Tanabe S, Ogawa T, Koike S, Horiguchi H, **Yasunaga H**, Imamura T. Characteristics and Outcomes of Pediatric Out-of-Hospital Cardiac Arrest by Scholastic Age Category. *Pediatric Critical Care Medicine* 2013;14(2):130-6
59. Tanabe S, Ogawa T, Akahane M, Koike S, Horiguchi H, **Yasunaga H**, Mizoguchi T, Hatanaka T, Yokota H, Imamura T. Comparison of Neurological Outcome between Tracheal Intubation and Supraglottic Airway Device Insertion of Out-of-hospital Cardiac Arrest Patients: A Nationwide, Population-based, Observational Study. *Journal of Emergency Medicine* 2013;44(2)389-397.

大江 和彦

複数の大学病院の電子カルテデータベース統計結果を統合解析することにより医薬行政アクションの効果を評価したデータベース研究業績

※所属する大学病院の電子カルテデータベースの解析を担当。

1. Hanatani T, Sai K, Tohkin M, Segawa K, Antoku Y, Nakashima N, Yokoi H, **Ohe K**, Kimura M, Hori K, Kawakami J, Saito Y. Evaluation of two Japanese regulatory actions using medical information databases: a 'Dear Doctor' letter to restrict oseltamivir use in teenagers, and label change caution against co-administration of omeprazole with clopidogrel. *J Clin Pharm Ther.* 2014 Aug;39(4):361-7.

全国入院患者約2分の1規模のDPCデータベースを解析した研究業績19件（すべて康永秀生と共著）

※DPCデータベース管理と解析に関する助言を担当。

1. Sumitani M, **Yasunaga H**, Uchida K, Horiguchi H, Nakamura M, **Ohe K**, Fushimi K, Matsuda S, Yamada Y. Perioperative factors affecting the occurrence of acute complex regional pain syndrome following limb bone fracture surgery: data from the Japanese Diagnosis Procedure Combination database. *Rheumatology.* 2014 Jul;53(7):1186-93.
2. Ogura K, **Yasunaga H**, Horiguchi H, **Ohe K**, Shinoda Y, Tanaka S, Kawano H. Impact of hospital volume on postoperative complications and in-hospital mortality after musculoskeletal tumor surgery: analysis of a national administrative database. *J Bone Joint Surg Am.* 2013 Sep 18;95(18):1684-91.
3. Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Fujimura T, Nishimatsu H, Kume H, **Ohe K**, Matsuda S, Fushimi K, Homma Y. Is mechanical bowel preparation in laparoscopic radical prostatectomy beneficial? An analysis of a Japanese national database. *BJU Int.* 2013 Jul;112(2):E76-81.
4. Ogura K, **Yasunaga H**, Horiguchi H, **Ohe K**, Kawano H. Incidence and risk factors for pulmonary embolism after primary musculoskeletal tumor surgery. *Clin Orthop Relat Res.*

- 2013 Oct;471(10):3310-6.
5. Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Fujimura T, Nishimatsu H, Kume H, **Ohe K**, Matsuda S, Fushimi K, Homma Y. Longer operative time is associated with higher risk of severe complications after percutaneous nephrolithotomy: analysis of 1511 cases from a Japanese nationwide database. *Int J Urol*. 2013 Dec;20(12):1193-8.
 6. Nakamura M, **Yasunaga H**, Haraguchi T, Ando S, Sugihara T, Horiguchi H, **Ohe K**, Matsuda S, Fushimi K. Length of mechanical restraint following haloperidol injections versus oral atypical antipsychotics for the initial treatment of acute schizophrenia: a propensity-matched analysis from the Japanese diagnosis procedure combination database. *Psychiatry Res*. 2013 Oct 30;209(3):412-6.
 7. Fukuda T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, **Ohe K**, Fushimi K, Matsubara T, Yahagi N. Health care costs related to out-of-hospital cardiopulmonary arrest in Japan. *Resuscitation*. 2013 Jul;84(7):964-9.
 8. Chikuda H, **Yasunaga H**, Takeshita K, Horiguchi H, Kawaguchi H, **Ohe K**, Fushimi K, Tanaka S. Mortality and morbidity after high-dose methylprednisolone treatment in patients with acute cervical spinal cord injury: a propensity-matched analysis using a nationwide administrative database. *Emerg Med J*. 2014 Mar;31(3):201-6.
 9. Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Tsuru N, Ihara H, Fujimura T, Nishimatsu H, **Ohe K**, Fushimi K, Homma Y. Comparisons of perioperative outcomes and costs between open and laparoscopic radical prostatectomy: a propensity-score matching analysis based on the Japanese Diagnosis Procedure Combination database. *Int J Urol*. 2013 Mar;20(3):349-53.
 10. Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Fujimura T, Nishimatsu H, **Ohe K**, Matsuda S, Fushimi K, Kattan MW, Homma Y. Does mechanical bowel preparation improve quality of laparoscopic nephrectomy? Propensity score-matched analysis in Japanese series. *Urology*. 2013 Jan;81(1):74-9.
 11. Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Nishimatsu H, Kume H, **Ohe K**, Matsuda S, Fushimi K, Homma Y. A nomogram predicting severe adverse events after ureteroscopy lithotripsy: 12372 patients in a Japanese national series. *BJU Int*. 2013 Mar;111(3):459-66.
 12. Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Fujimura T, Nishimatsu H, Tsuru N, Suzuki K, **Ohe K**, Fushimi K, Homma Y. Regional, institutional and individual factors affecting selection of minimally invasive nephroureterectomy in Japan: a national database analysis. *Int J Urol*. 2013 Jul;20(7):695-700.
 13. Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Tsuru N, Fujimura T, Nishimatsu H, Kume H, **Ohe K**, Matsuda S, Fushimi K, Homma Y. Wide range and variation in minimally invasive surgery for renal malignancy in Japan: a population-based analysis. *Int J Clin Oncol*. 2013 Dec;18(6):1070-7.
 14. Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Fujimura T, **Ohe K**, Matsuda S, Fushimi K, Homma Y. Impact of surgical intervention timing on the case fatality rate for Fournier's gangrene: an analysis of 379 cases. *BJU Int*. 2012 Dec;110(11 Pt C):E1096-100.
 15. Shoda N, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Matsuda S, **Ohe K**, Kadono Y, Tanaka S. Risk factors affecting inhospital mortality after hip fracture: retrospective analysis using the Japanese Diagnosis Procedure Combination Database. *BMJ Open*. 2012 May 4;2(3).
 16. **Yasunaga H**, Horiguchi H, Matsuda S, Fushimi K, Hashimoto H, **Ohe K**, Kokudo N. Relationship between hospital volume and operative mortality for liver resection: Data from the Japanese Diagnosis Procedure Combination database. *Hepatol Res*. 2012 Nov;42(11):1073-80.
 17. Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Nakamura M, Nishimatsu H, Kume H, **Ohe K**, Matsuda S, Homma Y. In-hospital outcomes and cost assessment between bipolar versus monopolar transurethral resection of the prostate. *J Endourol*. 2012 Aug;26(8):1053-8.
 18. Otake H, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Matsutani N, Matsuda S, **Ohe K**. Impact of hospital volume on chest tube duration, length of stay, and mortality after lobectomy. *Ann Thorac Surg*. 2011 Sep;92(3):1069-74.
 19. **Yasunaga H**, Shi Y, Takeuchi M, Horiguchi H, Hashimoto H, Matsuda S, **Ohe K**. Measles-related hospitalizations and complications in Japan, 2007-2008. *Intern Med*.

2010;49(18):1965-70.

統計法に基づく国の調査データの個票申請による研究実績 1 件

※データベース解析の助言を担当。

1. Ide H, Koike S, **Yasunaga H**, Kodama T, **Ohe K**, Imamura T. Long-term career transition in the surgical workforce of Japan: a retrospective cohort study using the nationwide survey of physicians data from 1972 to 2006. *World J Surg*. 2010 Aug;34(8):1748-55.

病院情報システムデータベース解析による研究実績 3 件

※データベース抽出と解析の助言を担当。

1. Kohro T, Yamazaki T, Sato H, Harada K, **Ohe K**, Komuro I, Nagai R. Trends in antidiabetic prescription patterns in Japan from 2005 to 2011. *Int Heart J*. 2013;54(2):93-7.
2. Kohro T, Yamazaki T, Sato H, **Ohe K**, Nagai R. The impact of a change in hypertension management guidelines on diuretic use in Japan: trends in antihypertensive drug prescriptions from 2005 to 2011. *Hypertens Res*. 2013 Jun;36(6):559-63. doi: 10.1038/hr.2012.216. Epub 2013 Feb 7.
3. Shimazaki T, Kadowaki T, Ohyama Y, **Ohe K**, Kubota K. Hemoglobin A1c (HbA1c) predicts future drug treatment for diabetes mellitus: a follow-up study using routine clinical data in a Japanese university hospital. *Transl Res*. 2007 Apr;149(4):196-204.

医療 IT 基盤に関する研究実績 12 件

1. Yoshida Y, Imai K, **Ohe K**. The trends in EMR and CPOE adoption in Japan under the national strategy. *International Journal of Medical Informatics*,82(10),1004-1011, October 2013.
2. Kawazoe Y, Miyo K, Kurahashi I, Sakurai R, **Ohe K**. Prediction-based Threshold for Medication Alert. *Studies in Health Technology and Informatics (MEDINFO2013 Copenhagen,DK 2013/8/22)*, 229 – 233, 2013.
3. Imai T, Hayakawa M, **Ohe K**. Development of Description Framework of Pharmacodynamics Ontology and its Application to Possible Drug-drug Interaction Reasoning. *Studies in Health Technology and Informatics(MEDINFO2013 Copenhagen,DK 2013/8/22)*, 567 – 571, 2013.
4. Hayakawa M, Uchimura Y, Omae K, Waki K, Fujita H, **Ohe K**. A Smartphone-based Medication Self-management System with Realtime Medication Monitoring. *Appl Clin Inform*. 2013 Jan 30;4(1):37-52.
5. Shinohara EY, Aramaki E, Imai T, Miura Y, Tonoike M, Ohkuma T, Masuichi H, **Ohe K**. An easily implemented method for abbreviation expansion for the medical domain in Japanese text. A preliminary study. *Methods Inf Med*. 2013;52(1):51-61.
6. Yamagata Y, Kou H, Kozaki K, Mizoguchi R, Imai T, **Ohe K**., Ontological Model of Abnormal States and its Application in the Medical Domain. *ICBO2013(Montreal, Canada)*, 22-27,2013 July 8.
7. Waki K, Fujita H, Uchimura Y, Aramaki E, Omae K, Kadowaki T, **Ohe K**. DialBetics: smartphone-based self-management for type 2 diabetes patients. *J Diabetes Sci Technol*. 2012 Jul 1;6(4):983-5.
8. Kozaki K, Mizoguchi R, Imai T, **Ohe K** Identity Tracking of a Disease as a Causal Chain Proc of the 3rd International Conference on Biomedical Ontology (ICBO 2012) 20129.
9. Kozaki K, Mizoguchi R, Imai T, **Ohe K**. A Consideration on Identity of Diseases. *Proc. of the Fifth Interdisciplinary Ontology Conference*: 75-80. 2012
10. Horiguchi H, **Yasunaga H**, Hashimoto H, **Ohe K**. A user-friendly tool to transform large scale administrative data into wide table format using a MapReduce program with a Pig Latin based script. *BMC Med Inform Decis Mak*. 2012 Dec 22;12:151.
11. Yamagata Y, Kou H, Kozaki K, Mizoguchi R, Imai T, **Ohe K** Ontological Modeling of Interoperable Abnormal States Proc of the 2nd Joint International Semantic Technology Conference (JIST2012) LNCS7774:33-48. 2012
12. Tanaka K, Atarashi H, Yamaguchi I, Watanabe H, Yamamoto R, **Ohe K**. Wireless LAN security management with location detection capability in hospitals. *Methods Inf Med*. 2012;51(3):221-8.

橋本 英樹

(○は大規模データベース研究)

1. ○Matsui H, **Hashimoto H**, Horiguchi H, **Yasunaga H**, Matsuda S. An exploration of the association between very early rehabilitation and outcome for the patients with acute ischaemic stroke in Japan: a nationwide retrospective cohort survey. *BMC Health Services Research* 2010;10:213.
2. ○Uematsu H, **Hashimoto H**, Iwamoto T, Horiguchi H, **Yasunaga H**. Impact of guideline-concordant microbiological testing on outcomes of pneumonia. *Int J Quality Health Care* 2014;26(1):100-7.
3. ○Yamamoto H, **Hashimoto H**, Nakamura Horiguchi H, **Yasunaga H**. Relationship between hospital volume and hemorrhagic complication after percutaneous renal biopsy: results from the Japanese Diagnosis Procedure Combination Database. *Clinical and Experimental Nephrology* 2014 in press
4. ○Kumamaru H, Tsugawa Y, Horiguchi H, Kumamaru KK, **Hashimoto H**, **Yasunaga H**. Association between hospital case volume and mortality in non-elderly pneumonia patients stratified by severity: a retrospective cohort study. *BMC Health Serv Res.* 2014;14(1):302.
5. ○Kawaguchi H, **Hashimoto H**, Matsuda S. Efficacy of a numerical value of a fixed-effect estimator in stochastic frontier analysis as an indicator of hospital production structure. *BMC Health Serv Res.* 2012;12(1):334
6. ○Miyata H, Gotoh M, **Hashimoto H**, Motomura N, Murakami A, Tomotaki A, Hirahara N, Ono M, Ko C, Iwanaka T. Challenges and prospects of a clinical database linked to the board certification system. *Surg Today* 2014 [Epub ahead of print]
7. Ikegami N, Yoo BK, **Hashimoto H**, Matsumoto M, Ogata H, Babazono A, Watanabe R, Shibuya K, Yang BM, Reich MR, Kobayashi Y. Japanese universal health coverage: evolution, achievements, and challenges. *Lancet.* 2011;378(9796):1106-15.
8. Shibuya K, **Hashimoto H**, Ikegami N, Nishi A, Tanimoto T, Miyata H, Takemi K, Reich MR. Future of Japan's system of good health at low cost with equity: beyond universal coverage. *Lancet.* 2011 ;378(9798):1265-73.
9. Tamiya N, Noguchi H, Nishi A, Reich MR, Ikegami N, **Hashimoto H**, Shibuya K, Kawachi I, Campbell JC. Population ageing and wellbeing: lessons from Japan's long-term care insurance policy. *Lancet.* 2011;378(9797):1183-92.
10. **Hashimoto H**, Ikegami N, Shibuya K, Izumida N, Noguchi H, **Yasunaga H**, Miyata H, Acuin JM, Reich MR. Cost containment and quality of care in Japan: is there a trade-off? *Lancet* 2011;378(9797):1174-1182.

松山 裕

1. Gotoda T, Ishikawa H, Ohnishi H, Sugano K, Kusano C, Yokoi C, **Matsuyama Y**, Moriyasu F. Randomized controlled trial comparing gastric cancer screening by gastrointestinal X-ray with serology for Helicobacter pylori and pepsinogens followed by gastrointestinal endoscopy. *Gastric Cancer.* 2014 [Epub ahead of print]
2. Nakamura M, Muramatsu T, Yokoi H, Okada H, Ochiai M, Suwa S, Hozawa H, Kawai K, Awata M, Mukawa H, Fujita H, Shiode N, Asano R, Tsukamoto Y, Yamada T, Yasumura Y, Ohira H, Miyamoto A, Takashima H, Ogawa T, **Matsuyama Y**, Nanto S. Outcomes of the largest multi-center trial stratified by the presence of diabetes mellitus comparing sirolimus-eluting stents (SES) and paclitaxel-eluting stents (PES) in patients with coronary artery disease. The Japan drug-eluting stents evaluation: a randomized trial (J-DESsERT). *Cardiovasc Interv Ther.* 2014 [Epub ahead of print]
3. Takao T, **Matsuyama Y**, Suka M, Yanagisawa H, Kikuchi M, Kawazu S. Time-to-effect relationships between systolic blood pressure and the risks of nephropathy and retinopathy in patients with type 2 diabetes. *J Diabetes Complications.* 2014 [Epub ahead of print]
4. Shinozaki T, **Matsuyama Y**, Ohashi Y. Estimation of controlled direct effects in time-varying treatments using structural nested mean models: application to a primary prevention trial for coronary events with pravastatin. *Stat Med.* 2014;33(18):3214-28.
5. Taguri M, **Matsuyama Y**, Ohashi Y. Model selection criterion for causal parameters in structural mean models based on a quasi-likelihood. *Biometrics.* 2014 [Epub ahead of print]

6. Oba M, Hasegawa K, **Matsuyama Y**, Shindoh J, Mise Y, Aoki T, Sakamoto Y, Sugawara Y, Makuuchi M, Kokudo N. Discrepancy between recurrence-free survival and overall survival in patients with resectable colorectal liver metastases: a potential surrogate endpoint for time to surgical failure. *Ann Surg Oncol*. 2014;21(6):1817-24.
7. Fujita R, Iimuro S, Shinozaki T, Sakamaki K, Uemura Y, Takeuchi A, **Matsuyama Y**, Ohashi Y. Decreased duration of acute upper respiratory tract infections with daily intake of fermented milk: a multicenter, double-blinded, randomized comparative study in users of day care facilities for the elderly population. *Am J Infect Control*. 2013 ;41(12):1231-5.
8. Utsunomiya T, Shimada M, Kudo M, Ichida T, Matsui O, Izumi N, **Matsuyama Y**, Sakamoto M, Nakashima O, Ku Y, Kokudo N, Makuuchi M . Nationwide study of 4741 patients with non-B non-C hepatocellular carcinoma with special reference to the therapeutic impact. *Ann Surg*. 2014 ;259(2):336-45.
9. Hasegawa K, Makuuchi M, Kokudo N, Izumi N, Ichida T, Kudo M, Ku Y, Sakamoto M, Nakashima O, Matsui O, **Matsuyama Y**. Impact of histologically confirmed lymph node metastases on patient survival after surgical resection for hepatocellular carcinoma: report of a Japanese nationwide survey. *Ann Surg*. 2014 ;259(1):166-70..
10. Aoki T, Kokudo N, **Matsuyama Y**, Izumi N, Ichida T, Kudo M, Ku Y, Sakamoto M, Nakashima O, Matsui O, Makuuchi M; Liver Cancer Study Group of Japan. Prognostic impact of spontaneous tumor rupture in patients with hepatocellular carcinoma: an analysis of 1160 cases from a nationwide survey. *Ann Surg*. 2014 ;259(3):532-42.
11. Shinozaki T, **Matsuyama Y**, Iimuro S, Umegaki H, Sakurai T, Araki A, Ohashi Y, Ito H; Japanese Elderly Diabetes Intervention Trial Research Group. Effective prevention of cardiovascular disease and diabetes-related events with atorvastatin in Japanese elderly patients with type 2 diabetes mellitus: adjusting for treatment changes using a marginal structural proportional hazards model and a rank-preserving structural failure time model. *Geriatr Gerontol Int*. 2012;12 Suppl 1:88-102.
12. Taguri M, **Matsuyama Y**, Ohashi Y, Harada A, Ueshima H. Doubly robust estimation of the generalized impact fraction. *Biostatistics*. 2012;13(3):455-67.
13. Isayama H, Yasuda I, Ryozaawa S, Maguchi H, Igarashi Y, **Matsuyama Y**, Katanuma A, Hasebe O, Irisawa A, Itoi T, Mukai H, Arisaka Y, Okushima K, Uno K, Kida M, Tamada K. Results of a Japanese multicenter, randomized trial of endoscopic stenting for non-resectable pancreatic head cancer (JM-test): Covered Wallstent versus DoubleLayer stent. *Dig Endosc*. 2011;23(4):310-5.

小池 創一

1. **Koike S**, Yasunaga H, Matsumoto S, Ide H, Kodama T, Imamura T. A future estimate of physician distribution in hospitals and clinics in Japan. *Health Policy* 2009;92: 244-249.
2. **Koike S**, Matsumoto S, Kodama T, Ide H, Yasunaga H, Imamura T. Estimation of Future Physician Supply by Specialty and the Distribution Impact of Increasing Female Physicians in Japan: Future Estimation. *BMC Health Service Research* 2009 ; 9:180.
3. **Koike S**, Ide H, Yasunaga H, Kodama T, Matsumoto S, Imamura T. Postgraduate training and career choices: an analysis of the National Physicians Survey in Japan. *Medical Education* 2010 ; 44: 289-297.
4. **Koike S**, Kodama T, Matsumoto S, Ide H, Yasunaga H, Imamura T. Residency Hospital Type and Career Paths in Japan: An Analysis of Physician Registration Cohorts. *Medical Teacher* 2010;32(6):e239-47.
5. **Koike S**, Kodama T, Matsumoto S, Ide H, Yasunaga H, Imamura T. Retention rate of physicians in public health administration agencies and their career paths in Japan. *BMC Health Services Research* 2010, 10:101.
6. **Koike S**, Matsumoto S, Kodama T, Ide H, Yasunaga H, Imamura T. Specialty choice and physicians' career paths in Japan: An analysis of National Physician Survey data from 1996 to 2006. *Health Policy* 2010;98:236-244.
7. **Koike S**, Tanabe T, Ogawa T, Akahane M, Yasunaga H, Horiguchi H, Matsumoto S, Imamura T. Effect of time and day of admission on 1-month survival and neurologically favourable

- 1-month outcome in out-of-hospital cardiopulmonary arrest patients. *Resuscitation* 2011;82(7):863-8.
8. **Koike S**, Tanabe T, Ogawa T, Akahane M, Yasunaga H, Horiguchi H, Matsumoto S, Imamura T. Immediate defibrillation or defibrillation after cardiopulmonary resuscitation. *Prehospital Emergency Care* 2011; 15(3):393-400.
 9. **Koike S**, Ogawa T, Tanabe T, Matsumoto S, Akahane M, Yasunaga H, Horiguchi H, Imamura T. Collapse-to-emergency medical service cardiopulmonary resuscitation interval and outcomes of out-of-hospital cardiopulmonary arrest: a nationwide observational study. *Critical Care* 2011;15:R120.
 10. **Koike S**, Ide H, Kodama T, Matsumoto S, Yasunaga H, Imamura T. Physician–Scientists in Japan: Attrition, Retention, and Implications for the Future. *Academic Medicine* 2012;87(5):662-7
 11. **Koike S**, Furui Y. Long-term care-service use and increases in care-need level among home-based elderly people in a Japanese urban area. *Health Policy*. 2013 Apr;110(1):94-100.

國土 典宏

(○は大規模データベース研究)

1. ○**Yasunaga H**, Horiguchi H, Matsuda S, Fushimi K, Hashimoto H, Ohe K, **Kokudo N**. Relationship between hospital volume and operative mortality for liver resection: data from the Japanese Diagnosis Procedure Combination database. *Hepatol Res* 2012;42(11):1073-1080
2. ○Yoshioka R, **Yasunaga H**, Hasegawa K, Horiguchi H, Fushimi K, Aoki T, Sakamoto Y, Sugawara Y, **Kokudo N**. Hospital volume affects in-hospital mortality, length of stay, and total costs after pancreaticoduodenectomy: Analysis of data from 10,652 patients from the Japanese Diagnosis Procedure Combination database. *Brit J Surg* 2014;101(5):523-9.

田中 栄

(○は大規模データベース研究)

1. ○Nagase Y, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Hashimoto H, Shoda N, Kadono Y, Matsuda S, Nakamura K, **Tanaka S**. Risk factors for pulmonary embolism and the effects of fondaparinux after total hip and knee arthroplasty: a retrospective observational study with use of a national database in Japan. *J Bone Joint Surg Am* 2011; 93:e146 (1-7).
2. ○Kadono Y, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Hashimoto H, Matsuda S, **Tanaka S**, Nakamura K. Statistics in orthopaedic surgery 2006-2007: Data from the Japanese Diagnosis Procedure Combination (DPC) database. *J Orthop Sci* 2010; 15: 162-70
3. ○Shoda N, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Kadono Y, Matsuda S, **Tanaka S**. Risk factors affecting in-hospital mortality after hip fracture: retrospective analysis using the Japanese Diagnosis Procedure Combination database. *BMJ Open* 2012;2(3). pii: e000416
4. ○Chikuda H, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Takeshita K, Sugita S, Taketomi S, Fushimi K, **Tanaka S**. Impact of Age and Comorbidity Burden on Mortality and Major Complications in Older Adults Undergoing Orthopaedic Surgery: An Analysis Using the Japanese Diagnosis Procedure Combination Database. *BMC Musculoskeletal Disorders* 2013;14(1):173
5. ○Ogura K, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Ohe K, Shinoda Y, **Tanaka S**, Kawano H. Incidence and risk factors for postoperative pulmonary embolism following primary musculoskeletal tumor surgery: Analysis of a national administrative database. *Clin Orthop Relat Res* 2013;471:3310-6.
6. ○Ogura K, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Ohe K, Shinoda Y, **Tanaka S**, Kawano H. Impact of Hospital Volume on Postoperative Complications and In-hospital Mortality after Musculoskeletal Tumor Surgery: Analysis of a National Administrative Database. *J Bone Joint Surg Am* 2013;95(18):1684-91.
7. ○Chikuda H, **Yasunaga H**, Takeshita K, Horiguchi H, Kawaguchi H, Ohe K, Fushimi K, **Tanaka S**. Mortality and morbidity after high-dose methylprednisolone treatment in patients with acute cervical spinal cord injury: A propensity matched analysis using a nationwide administrative database. *Emergency Medicine Journal* 2014;31(3):201-6

8. ○Chikuda H **Yasunaga H**, Takeshita K, Horiguchi H, Kawaguchi H, Fushimi K, **Tanaka S**. Ischemic Stroke after Cervical Spine Injury: Analysis of 11,005 Patients Using the Japanese Diagnosis Procedure Combination Database. *Spine Journal* 2014 in press
9. ○Ogura K, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Fushimi K, **Tanaka S**, Kawano H. Nomogram Predicting Severe Adverse Events after Musculoskeletal Tumor Surgery: Analysis of a National Administrative Database. *Annals of Surgical Oncology* 2014 in press
10. ○Ogura K, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Fushimi K, **Tanaka S**, Kawano H. Impact of Advanced Age and Comorbidity Burden on Postoperative Complications and In-hospital Mortality after Musculoskeletal Tumor Surgery. *Clinical Orthopaedics and Related Research* 2014 in press
11. ○Tsuda Y, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Fushimi K, Kawano H, **Tanaka S**. Effects of Fondaparinux on Pulmonary Embolism following Hemiarthroplasty for Femoral Neck Fracture: a Retrospective Observational Study Using the Japanese Diagnosis Procedure Combination Database. *J Orthop Sci* 2014 in press
12. Sugita S, Chikuda H, Takeshita K, Seichi A, **Tanaka S**. Progression of ossification of the posterior longitudinal ligament of the thoracic spine following posterior decompression and stabilization. *J Neurosurg Spine*. 2014 Aug 15:1-5. [Epub ahead of print]
13. Takatori Y, Moro T, Ishihara K, Kamogawa M, Oda H, Umeyama T, Kim YT, Ito H, Kyomoto M, Tanaka T, Kawaguchi H, **Tanaka S**. Clinical and radiographic outcomes of total hip replacement with poly(2-methacryloyloxyethyl phosphorylcholine)-grafted highly cross-linked polyethylene liners: Three-year results of a prospective consecutive series. *Mod Rheumatol*. 2014 Aug 11:1-6. [Epub ahead of print]
14. Hayakawa K, Okazaki R, Morioka K, Nakamura K, **Tanaka S**, Ogata T. Lipopolysaccharide preconditioning facilitates M2 activation of resident microglia after spinal cord injury. *J Neurosci Res*. 2014 Jul 10. doi: 10.1002/jnr.23448. [Epub ahead of print]
15. Sugita S, Chikuda H, Kadono Y, Ohtsu H, Takeshita K, Nishino J, Tohma S, **Tanaka S**. Clinical characteristics of rheumatoid arthritis patients undergoing cervical spine surgery: an analysis of National Database of Rheumatic Diseases in Japan. *BMC Musculoskelet Disord*. 2014 Jun 13;15:203. doi: 10.1186/1471-2474-15-203.
16. Muraki S, Akune T, Nagata K, Ishimoto Y, Yoshida M, Tokimura F, **Tanaka S**, Kawaguchi H, Nakamura K, Oka H, Yoshimura N. Does osteophytosis at the knee predict health-related quality of life decline? A 3-year follow-up of the ROAD study. *Clin Rheumatol*. 2014 May 30. [Epub ahead of print]
17. Oshima Y, Takeshita K, Inanami H, Takano Y, Koga H, Iwahori T, Baba S, **Tanaka S**. Cervical Microendoscopic Interlaminar Decompression through a Midline Approach in Patients with Cervical Myelopathy: A Technical Note. *J Neurol Surg A Cent Eur Neurosurg*. 2014 May 12. [Epub ahead of print]
18. Taketomi S, Inui H, Sanada T, Yamagami R, **Tanaka S**, Nakagawa T. Eccentric femoral tunnel widening in anatomic anterior cruciate ligament reconstruction. *Arthroscopy*. 2014 Jun;30(6):701-9.
19. Nakamura T, Matsumoto T, Sugimoto T, Hosoi T, Miki T, Gorai I, Yoshikawa H, Tanaka Y, **Tanaka S**, Sone T, Nakano T, Ito M, Matsui S, Yoneda T, Takami H, Watanabe K, Osakabe T, Shiraki M, Fukunaga M. Clinical Trials Express: Fracture Risk Reduction With Denosumab in Japanese Postmenopausal Women and Men With Osteoporosis: Denosumab Fracture Intervention Randomized Placebo Controlled Trial (DIRECT). *J Clin Endocrinol Metab*. 2014 Jul;99(7):2599-607.
20. Kagotani R, Yoshida M, Muraki S, Oka H, Hashizume H, Yamada H, Enyo Y, Nagata K, Ishimoto Y, Teraguchi M, **Tanaka S**, Nakamura K, Kawaguchi H, Akune T, Yoshimura N. Prevalence of diffuse idiopathic skeletal hyperostosis (DISH) of the whole spine and its association with lumbar spondylosis and knee osteoarthritis: the ROAD study. *J Bone Miner Metab*. 2014 Mar 13. [Epub ahead of print]
21. PMID: 24623190 [PubMed - as supplied by publisher] Akune T, Muraki S, Oka H, **Tanaka S**, Kawaguchi H, Tokimura F, Yoshida H, Suzuki T, Nakamura K, Yoshimura N: Association of physical activities of daily living with the incidence of certified need of care in the long-term care insurance system of Japan: the ROAD study. *J Orthop Sci*. 2014 May;19(3):489-96.

22. Hirose J, Masuda H, Tokuyama N, Omata Y, Matsumoto T, Yasui T, Kadono Y, Hennighausen L, **Tanaka S**: Bone resorption is regulated by cell-autonomous negative feedback loop of Stat5-Dusp axis in the osteoclast. *J Exp Med*. 2014 Jan 13;211(1):153-63.
23. Matsumoto T, Kadono Y, Nishino J, Nakamura K, **Tanaka S**, Yasui T. Midterm results of resection arthroplasty for forefoot deformities in patients with rheumatoid arthritis and the risk factors associated with patient dissatisfaction. *J Foot Ankle Surg*. 2014 Jan-Feb;53(1):41-6.
24. Masuda H, Hirose J, Omata Y, Tokuyama N, Yasui T, Kadono Y, Miyazaki T, **Tanaka S**: Anti-apoptotic Bcl-2 family member Mcl-1 regulates cell viability and bone-resorbing activity of osteoclasts. *Bone*. 2014 Jan;58:1-10.
25. Akune T, Muraki S, Oka H, **Tanaka S**, Kawaguchi H, Tokimura F, Yoshida H, Suzuki T, Nakamura K, Yoshimura N: Incidence of certified need of care in the long-term care insurance system and its risk factors in the elderly of Japanese population-based cohorts: The ROAD study. *Geriatr Gerontol Int*. 2014 Jul;14(3):695-701.
26. Kawata M, Inui H, Taketomi S, Nakamura K, Nakagawa T, **Tanaka S**: Recurrent hemarthrosis after total knee arthroplasty caused by the impingement of a remnant lateral meniscus: A case report. *Knee*. 2014 Mar;21(2):617-9.
27. Muraki S, Yoshimura N, Akune T, **Tanaka S**, Takahashi I, Fujiwara S: Prevalence, incidence and progression of lumbar spondylosis by gender and age strata. *Mod Rheumatol*. 2014 Jul;24(4):657-61.
28. Kanazawa T, Nishino J, Tohma S, **Tanaka S**. Analysis of the affected joints in rheumatoid arthritis patients in a large Japanese cohort. *Mod Rheumatol*. 2013 Jan;23(1):44-9.
29. Jujo Y, Yasui T, Nagase Y, Kadono Y, Oka H, **Tanaka S**. Patellar fracture after total knee arthroplasty for rheumatoid arthritis. *J Arthroplasty*. 2013 Jan;28(1):40-3.
30. Muraki S, Akune T, Ishimoto Y, Nagata K, Yoshida M, **Tanaka S**, Oka H, Kawaguchi H, Nakamura K, Yoshimura N. Risk factors for falls in a longitudinal population-based cohort study of Japanese men and women: the ROAD Study. *Bone*. 2013 Jan;52(1):516-23.
31. Fujii T, Matsudaira K, Yoshimura N, Hirai M, **Tanaka S**. Associations between neck and shoulder discomfort (Katakori) and job demand, job control, and worksite support. *Mod Rheumatol*. 2013 Nov;23(6):1198-204.
32. **Tanaka S**. Regulation of bone destruction in rheumatoid arthritis through RANKL-RANK pathways. *World J Orthop*. 2013 Jan 18;4(1):1-6.
33. Inui H, Taketomi S, Nakamura K, Sanada T, **Tanaka S**, Nakagawa T. An additional reference axis improves femoral rotation alignment in image-free computer navigation assisted total knee arthroplasty. *J Arthroplasty*. 2013 May;28(5):766-71.
34. Muraki S, Akune T, En-Yo Y, Yoshida M, **Tanaka S**, Kawaguchi H, Nakamura K, Oka H, Yoshimura N. Association of dietary intake with joint space narrowing and osteophytosis at the knee in Japanese men and women: the ROAD study. *Mod Rheumatol*. 2014 Mar;24(2):236-42.
35. Moro T, Kyomoto M, Ishihara K, Saiga K, Hashimoto M, **Tanaka S**, Ito H, Tanaka T, Oshima H, Kawaguchi H, Takatori Y. Grafting of poly(2-methacryloyloxyethyl phosphorylcholine) on polyethylene liner in artificial hip joints reduces production of wear particles. *J Mech Behav Biomed Mater*. 2014 Mar;31:100-6.
36. Matsumoto T, Nagase Y, Hirose J, Tokuyama N, Yasui T, Kadono Y, Ueki K, Kadowaki T, Nakamura K, **Tanaka S**. Regulation of bone resorption and sealing zone formation in osteoclasts occurs through protein kinase B-mediated microtubule stabilization. *J Bone Miner Res*. 2013 May;28(5):1191-202.
37. Inui H, Taketomi S, Nakamura K, Takei S, Takeda H, **Tanaka S**, Nakagawa T. Influence of navigation system updates on total knee arthroplasty. *BMC Sports Sci Med Rehabil*. 2013 May 2;5(1):10.
38. Sugita S, Chikuda H, Ohya J, Taniguchi Y, Takeshita K, Haga N, Ushiku T, **Tanaka S**. Cervical canal stenosis caused by progressive fusion and enlargement of cervical vertebrae with features of Proteus syndrome and Klippel-Feil syndrome. *Skeletal Radiol*. 2013 Dec;42(12):1743-6.
39. Oka H, Akune T, Muraki S, **Tanaka S**, Kawaguchi H, Nakamura K, Yoshimura N. The mid-term efficacy of intra-articular hyaluronic acid injections on joint structure: a nested case control study. *Mod Rheumatol*. 2013 Jul;23(4):722-8.

40. Taketomi S, Inui H, Hirota J, Nakamura K, Sanada T, Masuda H, **Tanaka S**, Nakagawa T. Iliotibial band irritation caused by the EndoButton after anatomic double-bundle anterior cruciate ligament reconstruction: report of two cases. *Knee*. 2013 Aug;20(4):291-4.
41. Taketomi S, Inui H, Nakamura K, Hirota J, Sanada T, Masuda H, Takeda H, **Tanaka S**, Nakagawa T: Clinical outcome of anatomic double-bundle ACL reconstruction and 3D CT model-based validation of femoral socket aperture position. *Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc*. 2013 Oct 2. [Epub ahead of print]
42. Saito T, Yano F, Mori D, Ohba S, Hojo H, Otsu M, Eto K, Nakauchi H, **Tanaka S**, Chung UI, Kawaguchi H: Generation of Col2a1-EGFP iPS Cells for Monitoring Chondrogenic Differentiation. *PLoS One*. 2013 Sep 16;8(9):e74137.
43. Taketomi S, Inui H, Nakamura K, Hirota J, Takei S, Takeda H, **Tanaka S**, Nakagawa T: Three-dimensional fluoroscopic navigation guidance for femoral tunnel creation in revision anterior cruciate ligament reconstruction. *Arthrosc Tech*. 2012 Jun 15;1(1):e95-99.
44. Taketomi S, Inui H, Hirota J, Nakamura K, Sanada T, Masuda H, **Tanaka S**, Nakagawa T: Iliotibial band irritation caused by the EndoButton after anatomic double-bundle anterior cruciate ligament reconstruction: report of two cases. *Knee*. 2013 Aug;20(4):291-4.
45. Miyamoto H, Miura T, Morizaki Y, Uehara K, Ohe T, **Tanaka S**: Comparative study on the stiffness of transverse carpal ligament between normal subjects and carpal tunnel syndrome patients. *Hand Surg*. 2013;18(2):209-14.
46. Matsubayashi Y, Takeshita K, Sumitani M, Oshima Y, Tonosu J, Kato S, Ohya J, Oichi T, Okamoto N, **Tanaka S**: Validity and reliability of the Japanese version of the painDETECT questionnaire: a multicenter observational study. *PLoS One*. 2013 Sep 30;8(9):e68013.
47. Omata Y, Hagiwara F, Nishino J, Matsudaira K, Kadono Y, Juji T, Mori T, Nakayama H, Nagase Y, Hirose J, Yasui T, Matsumoto T, Matsui T, Tohma S, **Tanaka S**: Vertebral fractures affect functional status in postmenopausal rheumatoid arthritis patients. *J Bone Miner Metab*. 2013 Dec 21. [Epub ahead of print]
48. Uehara K, Chikuda H, Higurashi Y, Ohkusu K, Takeshita K, Seichi A, **Tanaka S**: Pyogenic discitis due to *Abiotrophia adiacens*. *Int J Surg Case Rep*. 2013;4(12):1107-9.
49. Oshima Y, Seichi A, Takeshita K, Chikuda H, Ono T, Baba S, Morii J, Oka H, Kawaguchi H, Nakamura K, **Tanaka S**: Natural Course and Prognostic Factors in Patients with Mild Cervical Spondylotic Myelopathy with Increased Signal Intensity on T2-weighted Magnetic Resonance Imaging. *Spine (Phila Pa 1976)*. 2012 Oct 15;37(22):1909-13.
50. Shinohara M, Nakamura M, Masuda H, Hirose J, Kadono Y, Iwasawa M, Nagase Y, Ueki K, Kadowaki T, Sasaki T, Kato S, Nakamura H, **Tanaka S**, Takayanagi H. Class IA phosphatidylinositol 3-kinase regulates osteoclastic bone resorption through Akt-mediated vesicle transport. *J Bone Miner Res*. 2012 Dec;27(12):2464-75.
51. Mochizuki A, Takami M, Miyamoto Y, Nakamaki T, Tomoyasu S, Kadono Y, **Tanaka S**, Inoue T, Kamijo R. Cell Adhesion Signaling Regulates RANK Expression in Osteoclast Precursors. *PLoS One*. 2012;7(11):e48795.
52. Yoshimura N, Muraki S, Oka H, Kawaguchi H, Nakamura K, **Tanaka S**, Akune T. Does mild cognitive impairment affect the occurrence of radiographic knee osteoarthritis? A 3-year follow-up in the ROAD study. *BMJ Open*. 2012 Nov 19;2(6).
53. Uehara K, Miura T, Morizaki Y, Miyamoto H, Ohe T, **Tanaka S**. Ultrasonographic Evaluation of Displaced Neurovascular Bundle in Dupuytren Disease. *J Hand Surg Am*. 2013 Jan;38(1):23-8.
54. Miyamoto H, Miura T, Morita E, Morizaki Y, Uehara K, Ohe T, **Tanaka S**. Fungal arthritis of the wrist caused by *Candida parapsilosis* during infliximab therapy for rheumatoid arthritis. *Mod Rheumatol*. 2012 Nov;22(6):903-6.
55. Miyazaki T, Iwasawa M, Nakashima T, Mori S, Shigemoto K, Nakamura H, Katagiri H, Takayanagi H, **Tanaka S**. Intracellular and extracellular ATP coordinately regulate the inverse correlation between osteoclast survival and bone resorption. *J Biol Chem*. 2012 Nov 2;287(45):37808-23.
56. Ueno T, Ohori Y, Ito J, Hoshikawa S, Yamamoto S, Nakamura K, **Tanaka S**, Akai M, Tobimatsu Y, Ogata T. Hyperphosphorylated neurofilament NF-H as a biomarker of the efficacy

- of minocycline therapy for spinal cord injury. *Spinal Cord*. 2011 Mar;49(3):333-336.
57. Yasui T, Kadono Y, Nakamura M, Oshima Y, Matsumoto T, Masuda H, Hirose J, Omata Y, Yasuda H, Imumara T, Nakamura K, **Tanaka S**. Regulation of RANKL-induced osteoclastogenesis by TGF- β through molecular interaction between Smad3 and Traf6. *J Bone Miner Res*. 2011 Jul;26(7):1447-1456.
 58. Ogata T, Ueno T, Hoshikawa S, Ito J, Okazaki R, Hayakawa K, Morioka K, Yamamoto S, Nakamura K, **Tanaka S**, Akai M. Hes1 functions downstream of growth factors to maintain oligodendrocyte lineage cells in the early progenitor stage. *Neuroscience*. 2011 Mar 10;176:132-141.
 59. Yasui T, Hirose J, Tsutsumi S, Nakamura K, Aburatani H, **Tanaka S**. Epigenetic Regulation of Osteoclast Differentiation: Possible Involvement of Jmjd3 in the Histone Demethylation of Nfatc1. *J Bone Miner Res*. 2011 Nov;26(11):2665-2671.
 60. Matsumoto T, Nagase Y, Iwasawa M, Yasui T, Masuda H, Kadono Y, Nakamura K, **Tanaka S**. Distinguishing the pro-apoptotic and anti-resorptive functions of risedronate in osteoclasts: Role of the Akt pathway and the Erk/Bim axis. *Arthritis Rheum*. 2011 Dec;63(12):3908-3917.
 61. Furuya Y, Mori K, Ninomiya T, Tomimori Y, **Tanaka S**, Takahashi N, Udagawa N, Uchida K, Yasuda H. Increased bone mass in mice after a single injection of an anti-RANKL neutralizing antibody: evidence for a bone anabolic effect of PTH in mice with few osteoclasts. *J Biol Chem*. 2011 Oct 21;286(42):37023-31.
 62. Yamada K, Matsumoto K, Tokumura F, Okazaki H, **Tanaka S**. Are bone and serum cefazolin concentrations adequate for antimicrobial prophylaxis? *Clin Orthop Relat Res*. 2011 Dec;469(12):3486-3494.

長瀬 隆英

1. Ichinose J, Watanabe K, Sano A, Nagase T, Nakajima J, Fukayama M, Yatomi Y, Ohishi N, Takai D. Alternative polyadenylation is associated with lower expression of PABPN1 and poor prognosis in non-small cell lung cancer. *Cancer Sci*. 2014 Jun 28. doi: 10.1111/cas.12472. [Epub ahead of print]
2. Okazaki H, Ishikawa O, Iijima T, Kohira T, Teranishi M, Kawasaki S, Saito A, Mikami Y, Sugiura A, Hashimoto S, Shimada E, Uchikawa M, Matsushita M, Tsuno NH, Tanaka M, Kiyokawa N, Fujimoto J, Nagase T, Tadokoro K, Takahashi K. Novel swine model of transfusion-related acute lung injury. *Transfusion*. 2014 Jun 26. doi: 10.1111/trf.12766. [Epub ahead of print]
3. Noguchi S, Saito A, Horie M, Mikami Y, Suzuki HI, Morishita Y, Ohshima M, Abiko Y, Mattsson JS, König H, Lohr M, Edlund K, Botling J, Micke P, Nagase T. An integrative analysis of the tumorigenic role of TAZ in human non-small cell lung cancer. *Clin Cancer Res*. 2014 Jun 20. pii: clincanres.3328.2013. [Epub ahead of print]
4. Tarui M, Shindou H, Kumagai K, Morimoto R, Harayama T, Hashidate T, Kojima H, Okabe T, Nagano T, Nagase T, Shimizu T. Selective inhibitors of a PAF biosynthetic enzyme lysophosphatidylcholine acyltransferase 2. *J Lipid Res*. 2014;55(7):1386-1396.
5. Horie M, Saito A, Yamauchi Y, Mikami Y, Sakamoto M, Jo T, Nakajima J, Takizawa H, Nagase T, Kohyama T. Histamine induces human lung fibroblast-mediated collagen gel contraction via histamine H1 receptor. *Exp Lung Res*. 2014;40(5):222-36.
6. Saito A, Suzuki HI, Horie M, Ohshima M, Morishita Y, Abiko Y, Nagase T. An integrated expression profiling reveals target genes of TGF- β and TNF- α possibly mediated by microRNAs in lung cancer cells. *PLoS One* 2013; 8: e56587.
7. Noguchi S, Hijikata M, Hamano E, Matsushita I, Ito H, Ohashi J, Nagase T, Keicho N. MxA transcripts with distinct first exons and modulation of gene expression levels by single-nucleotide polymorphisms in human bronchial epithelial cells. *Immunogenetics* 2013; 65: 107-114
8. Noguchi S, Hamano E, Matsushita I, Hijikata M, Ito H, Nagase T, Keicho N. Differential effects of a common splice site polymorphism on the generation of OAS1 variants in human bronchial epithelial cells. *Hum Immunol* 2013; 74: 395-401.
9. Narumoto O, Niikura Y, Ishii S, Morihara H, Okashiro S, Nakahari T, Nakano T, Matsumura H,

- Shimamoto C, Moriwaki Y, Misawa H, Yamashita N, Nagase T, Kawashima K, Yamashita N. Effect of secreted lymphocyte antigen-6/urokinase-type plasminogen activator receptor-related peptide-1 (SLURP-1) on airway epithelial cells. *Biochem Biophys Res Commun* 2013 ; 438: 175-179.
10. Kawakami M, Morita S, Sunohara M, Amano Y, Ishikawa R, Watanabe K, Hamano E, Ohishi N, Nakajima J, Yatomi Y, Nagase T, Fukayama M, Takai D. FER overexpression is associated with poor postoperative prognosis and cancer-cell survival in non-small cell lung cancer. *Int J Clin Exp Pathol* 2013; 6: 598-612.
 11. Kawakami M, Ishikawa R, Amano Y, Sunohara M, Watanabe K, Ohishi N, Yatomi Y, Nakajima J, Fukayama M, Nagase T, Takai D. Detection of novel paraja ring finger 2-fer tyrosine kinase mRNA chimeras is associated with poor postoperative prognosis in non-small cell lung cancer. *Cancer Sci* 2013; 104(11):1447-54.
 12. Mikami Y, Yamauchi Y, Horie M, Kase M, Jo T, Takizawa H, Kohyama T, Nagase T. Tumor necrosis factor superfamily member LIGHT induces epithelial–mesenchymal transition in A549 human alveolar epithelial cells. *Biochem Biophys Res Commun* 2012 ; 428: 451-457.
 13. Yamauchi Y, Kohyama T, Jo T, Nagase T. Dynamic change in respiratory resistance during inspiratory and expiratory phases of tidal breathing in patients with chronic obstructive pulmonary disease. *Int J Chron Obstruct Pulmon Dis.* 2012; 7: 259-269.
 14. Horie M, Saito A, Mikami Y, Ohshima M, Morishita Y, Nakajima J, Kohyama T, Nagase T. Characterization of human lung cancer-associated fibroblasts in three-dimensional in vitro co-culture model. *Biochem Biophys Res Commun* 2012; 423: 158-163.
 15. Narumoto O, Matsuo Y, Sakaguchi M, Shoji S, Yamashita N, Schubert D, Abe K, Horiguchi K, Nagase T, Yamashita N. Suppressive effects of a pyrazole derivative of curcumin on airway inflammation and remodeling. *Exp Mol Pathol* 2012; 93: 18-25.
 16. Kawakami M, Narumoto O, Matsuo Y, Horiguchi K, Horiguchi S, Yamashita N, Sakaguchi M, Lipp M, Nagase T, Yamashita N. The role of CCR7 in allergic airway inflammation induced by house dust mite exposure. *Cell Immunol* 2012; 275: 24-32.
 17. Watanabe K, Emoto N, Hamano E, Sunohara M, Kawasaki M, Kage H, Kitano K, Nakajima J, Goto A, Fukayama M, Nagase T, Yatomi Y, Ohishi N, Takai D. Genome structure-based screening identified epigenetically silenced microRNA associated with invasiveness in non-small-cell lung cancer. *Int J Cancer* 2012; 130: 2580-2590.
 18. Kitano K, Watanabe K, Emoto N, Kage H, Hamano E, Nagase T, Sano A, Murakawa T, Nakajima J, Goto A, Fukayama M, Yatomi Y, Ohishi N, Takai D. CpG island methylation of microRNAs is associated with tumor size and recurrence of non-small-cell lung cancer. *Cancer Sci* 2011; 102: 2126-2131.
 19. Sunohara M, Kawasaki M, Kage H, Watanabe K, Emoto N, Nagase T, Ohishi N, Takai D. Polymerase reaction without primers throughout for the reconstruction of full-length cDNA from products of rapid amplification of cDNA ends (RACE). *Biotechnol Lett* 2011 ; 33: 1301-1307.
 20. Kage H, Sugimoto K, Sano A, Kitagawa H, Nagase T, Ohishi N, Takai D. Suppression of transforming growth factor β 1 in lung alveolar epithelium-decells using adeno-associated virus type 2/5 vectors to carry short hairpin RNA. *Exp Lung Res* 2011; 37: 175-185.
 21. Kamitani S, Yamauchi Y, Kawasaki S, Takami K, Takizawa H, Nagase T, Kohyama T. Simultaneous stimulation with TGF- β 1-and TNF- α induces epithelial mesenchymal transition in bronchial epithelial cells. *Int Arch Allergy Immunol* 2011; 155: 119-128.

芳賀 信彦

(○は大規模データベース研究)

1. ○Inokuchi H, Yasunaga H, Nakahara Y, Horiguchi H, Ogata N, Fujitani J, Matsuda S, Fushimi K, Haga N: Effect of rehabilitation on mortality of patients with Guillain-Barre syndrome: a propensity-matched analysis using a nationwide database. *Eur J Phys Rehabil Med*, in press
2. Goto M, Takedani H, Haga N, Kubota M, Ishiyama M, Ito S, Nitta O: Self-monitoring has potential for home exercise programs in patients with hemophilia. *Haemophilia*, in press
3. Haga N, Kosaki K, Takikawa K, Tanaka H, Okada K, Nakahara Y, Ogata N: Education and

- related support from medical specialists for Japanese patients with major skeletal dysplasias. *Disabil Health J* 6: 399-404, 2013
4. Nakahara Y, Katagiri T, Ogata N, **Haga N**: ACVR1 (587T>C) mutation in a variant form of fibrodysplasia ossificans progressiva—second report. *Am J Med Genet Part A*, in press
 5. Tojima M, Ogata N, Yozu A, Sumitani M, **Haga N**: A novel three-dimensional motion analysis method for measuring the lumbar spine range of motion: Repeatability and reliability compared with an electrogoniometer. *Spine* 38: E1327-E1333, 2013
 6. Zhang Y, Ogata N, Yozu A, **Haga N**: Two-dimensional video gait analyses in patients with congenital insensitivity to pain. *Dev Neurorehabil* 16(4): 266-270, 2013
 7. **Haga N**, Kubota M, Miwa Z: Epidemiology of hereditary sensory and autonomic neuropathy type IV and V in Japan. *Am J Med Genet A* 161A: 871-874, 2013
 8. Yamamoto T, Yokota K, Amao R, Maeno T, **Haga N**, Taguri M, Ohtsu H, Ichikawa Y, Goto J, Tsuji S: An open trial of long-term testosterone suppression in spinal and bulbar muscular atrophy. *Muscle Nerve* 47: 816-822, 2013
 9. Jiao S, Zhang Y, Ma W, ***Haga N**: FOP in China and Japan: an overview from domestic literatures. *Am J Med Genet Part A* 161A: 892-893, 2013
 10. Jiao S, Tsutani K, **Haga N**: Review of Cochrane reviews on acupuncture: how Chinese resources contribute to Cochrane reviews. *J Altern Complement Med* 19(7): 613-621, 2013
 11. Yozu A, **Haga N**, Tojima M, Zhang Y, Sumitani M, Otake Y: Vertical peak ground force in human infant crawling. *Gait Posture* 37: 293-295, 2013
 12. Hamasaki M, Hashizume Y, Yamada Y, Katayama T, Hohjoh H, Fusaki N, Nakashima Y, Furuya H, **Haga N**, Takami Y, Era T: Pathogenic mutation of ALK2 inhibits iPS cell reprogramming and maintenance: mechanisms of reprogramming and strategy for drug identification. *Stem Cells* 30: 2437-2449, 2012
 13. Kawashima N, Abe MO, Iwaya T, **Haga N**: Abnormal capacity for grip force control in patients with congenital insensitivity to pain. *Exp Brain Res* 218: 579-288, 2012
 14. Ohte S, Shin M, Sasanuma H, Yoneyama K, Akita M, Ikebuchi K, Jimi E, Maruki Y, Matsuoka M, Nanba A, Tomoda H, Okazaki Y, Ohtake A, Oda H, Owan I, Yoda T, Furuya H, Kamizono J, Kitoh H, Nakashima Y, Susami T, **Haga N**, Komori T, Katagiri T: A novel mutation of ALK2, L196P, found in the most benign case of fibrodysplasia ossificans progressiva activates BMP-specific intracellular signaling equivalent to a typical mutation, R206H. *Biochem Biophys Res Commun* 407: 213-218, 2011
 15. Takedani H, Fujii T, Kobayashi Y, **Haga N**, Tatsunami S, Fujii T: Inter-observer reliability of three different radiographic scores for adult haemophilia. *Haemophilia* 17(1): 134-138, 2010
 16. Dai J, Kim OH, Cho TJ, Schmidt-Rimpler M, Tonoki H, Takikawa K, **Haga N**, Miyoshi K, Kitoh H, Yoo WJ, Choi IH, Song HR, Jin DK, Kim HT, Kamasaki H, Bianchi P, Grigelioniene G, Nampoothiri S, Minagawa M, Miyagawa S, Fukao T, Marcelis C, Jansweijer MCE, Hennekam RCM, Bedeschi F, Mustonen A, Jiang Q, Ohashi H, Furuichi T, Unger S, Zabel B, Lausch E, Superti-Furga A, Nishimura G, Ikegawa S*: Novel and recurrent TRPV4 mutations and their association with distinct phenotypes within the TRPV4 dysplasia family. *J Med Genet* 47(10): 704-709, 2010
 17. Iijima M, **Haga N**: Evaluation of nonnociceptive sensation in patients with congenital insensitivity to pain with anhidrosis. *Childs Nerv Syst* 26: 1085-1089, 2010
 18. **Haga N**, Karita T, Amao R, Kanamori Y, Takatori Y: Successful ambulation by surgical conversion in a complex form of epigastric heteropagus. *J Pediatr Orthop Part B* 18(6): 394-396, 2009
 19. Fukuda T, Kanomata K, Nojima J, Kokabu S, Akita M, Ikebuchi K, Jimi E, Komori T, Maruki Y, Matsuoka M, Miyazono K, Nakayama K, Nanba A, Tomoda H, Okazaki Y, Ohtake A, Oda H, Owan I, Yoda T, **Haga N**, Furuya H, Katagiri T: A unique mutation of ALK2, G356D, found in a patient with fibrodysplasia ossificans progressiva is a moderately activated BMP type I receptor. *Biochem Biophys Res Commun* 377: 905-909, 2008
 20. Takikawa K, **Haga N**, Tanaka H, Okada K: Characteristic factors of ankle valgus with multiple cartilaginous exostoses. *J Pediatr Orthop* 28: 761-765, 2008
 21. Yu E, Abe M, Masani K, Kawashima N, Eto F, **Haga N**, Nakazawa K: Evaluation of postural

- control in quiet standing using center of mass acceleration: comparison among the young, the elderly and people with stroke. *Arch Phys Med Rehabil* 89: 1133-1139, 2008
22. Jigjid E, Kawashima N, Ogata H, Nakazawa K, Akai M, Eto F, **Haga N**: Effects of passive leg movement on the oxygenation level of lower limb muscle in chronic stroke patients. *Neurorehabil Neural Repair* 22: 40-49, 2008
 23. Takikawa K, **Haga N**, Maruyama T, Nakatomi A, Kondoh T, Makita Y, Hata A, Kawabata H, Ikegawa S: Spine and rib abnormalities and stature in spondylocostal dysostosis. *Spine* 31: E192-197, 2006
 24. Nishimura G, **Haga N**, Kitoh H, Tanaka Y, Sonoda T, Kitamura M, Shirahama S, Itoh T, Nakashima E, Ohashi H, Ikegawa S: The phenotypic spectrum of COL2A1 mutations. *Hum Mutat* 26: 36-43, 2005
 25. Kobayashi D, Satsuma S, Kamegaya M, **Haga N**, Shimomura S, Fujii T, Yoshiya S: Musculoskeletal conditions of acute leukemia and malignant lymphoma in children. *J Pediatr Orthop B* 14: 156-161, 2005
 26. **Haga N**: Management of disabilities associated with achondroplasia. *J Orthop Sci* 9(1): 103-107, 2004
 27. **Haga N**, Nakamura K, Takikawa K, Manabe N, Ikegawa S, Kimizuka M: Stature and severity in multiple epiphyseal dysplasia. *J Pediatr Orthop* 18: 394-397, 1998
 28. **Haga N**, Nakamura S, Sakaguchi R, Yanagisako Y, Taniguchi K, Iwaya T: Congenital dislocation of the knee reduced spontaneously or with minimal treatment. *J Pediatr Orthop* 17(1): 59-62, 1997

本間 之夫

(○は大規模データベース研究)

1. ○Sugihara H, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Nishimatsu H, Kume H, Matsuda S, **Homma Y**. Impact of Hospital Volume and Laser Usage on Postoperative Complications and In-hospital Mortality After Transurethral Surgery of Benign Prostate Hyperplasia: Japanese Diagnosis Procedure Combination Database. *J Urol* 2011;185:2248-2253.
2. ○Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Nishimatsu H, Matsuda S, **Homma Y**. Incidence rate and clinical features of priapism in Japan; 46 cases from Japanese Diagnosis Procedure Combination database 2006-2008. *International Journal of Impotence Research* 2011;23(2):76-80.
3. ○Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Nakamura M, Nomiya A, Nishimatsu H, Matsuda S, **Homma Y**. Admissions related to interstitial cystitis in Japan: An estimation based on the Japanese Diagnosis Procedure Combination database. *Int J Urol* 2012;19:86-9.
4. ○Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Nishimatsu H, Fukuhara H, Enomoto Y, Kume H, Ohe K, Matsuda S, **Homma Y**. Management Trends, Angioembolization Performance, and Multiorgan Injury Indicators of Renal Trauma from Japanese Administrative Claims Database. *Int J Urol* 2012;19(6):559-63
5. ○Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Nakamura M, Nishimatsu H, Kume H, Ohe K, Matsuda S, **Homma Y**. In-hospital outcomes and cost assessment between bipolar versus monopolar transurethral resection of the prostate. *Journal of Endourology* 2012;26:1053-8.
6. ○Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Fujimura T, Ohe K, Matsuda S, Fushimi K, **Homma Y**. Impact of surgical intervention timing on Fournier's gangrene case fatality: an analysis of 379 cases. *BJU Int* 2012;110(11):E1096-100
7. ○Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Nishimatsu H, Hirano Y, Matsuda S, **Homma Y**. Renal haemorrhage risk after extracorporeal shockwave lithotripsy: results from the Japanese Diagnosis Procedure Combination Database. *BJU Int* 2012;110(8 Pt B):E332-8.
8. ○Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Nishimatsu H, Kume H, Ohe K, Matsuda S, Fushimi K, **Homma Y**. A Nomogram Predicting Severe Adverse Events after Ureteroscopic Lithotripsy: 12,372 Patients in Japanese National Series. *BJU Int* 2013;111(3):459-66
9. ○Sugihara T, **Yasunaga H**, Horiguchi H, Fujimura T, Nishimatsu H, Kume H, Ohe K, Matsuda S, Fushimi K, **Homma Y**. Is mechanical bowel preparation in laparoscopic radical prostatectomy beneficial? An analysis of a Japanese national database. *BJU Int*